

事例でわかる

DENTAL
HYGIENE
PROCESS

歯科衛生過程

一般社団法人
全国歯科衛生士教育協議会 編

医歯薬出版株式会社

事例 1 老年期の歯周基本治療

1—事例紹介

68歳女性。以前受診していた歯科医院への通院が遠くて大変になり、疎遠になってしまった患者 TO さんです。口の問題が気になっていたところ、自宅の近くに歯科医院を見つけ、受診されました。日常生活に支障はありませんが、この世代特有の全身の健康状態を抱えています。

この対象者の口腔の健康は何が問題で、歯科衛生士としてどのような支援を行っていけばよいでしょうか。

2—初診時（2018年9月1日）の受診

1. 診療申込，紹介状等提出

患者 TO さんは、自宅から徒歩3分の場所にある□□□歯科医院に診療の申し込みをされました。

2. 健康調査票記載

TO さんが受付で記載した健康調査票です。記載されたことのみを抜粋して示しています（表 2-2-1，表 2-1-1 参照）。

表 2-2-1 健康調査票

健康調査票		□□□歯科医院	
氏名	TO	性別 男・ <input checked="" type="radio"/> 女	生年月日 1951 年 10 月 1 日 67 歳
住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇		
該当の場合、 <input type="checkbox"/> を <input checked="" type="checkbox"/> にぬりつぶしてください		記入（2018年9月1日）	
当院ははじめてですか	<input checked="" type="checkbox"/> はじめて		
本日来院された理由を教えてください	<input checked="" type="checkbox"/> その他（右上前歯から血が出る）		
痛みや違和感がありますか	<input checked="" type="checkbox"/> あり ありと答えた方は※にお答えください		

（次頁へつづく）

3. 医療面接・検査等

口腔内写真，口内法エックス線写真，検査値を示します(図 2-2-1~4)。

主 訴：1 カ月くらい前から血が出ることに気づいた。痛みは特にな
い。3|あたりがときどきしみるような気がする。何年か前にも同じよう
に血が出て，別の歯科医院に通院していた。その歯科医院には遠くて通わ
なくなり，徒歩 3 分の当歯科医院に来院した。



図 2-2-1 口腔内写真（初診時）

歯肉の色・形・厚み・退縮・傷，出血の状況，歯面の光沢，補綴装置の適合などを観察する。

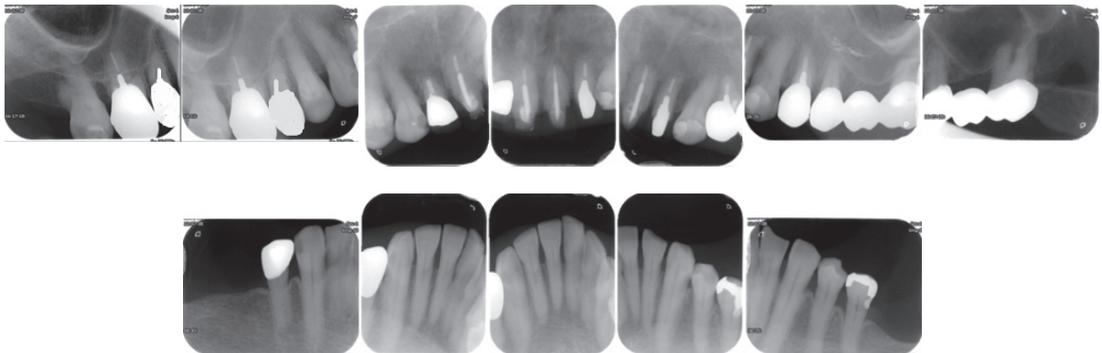


図 2-2-2 口内法エックス線写真（初診時）

歯槽骨の吸収程度（水平吸収，垂直吸収），歯根膜腔の幅，歯石や根分岐部病変の有無などを観察する。最後に口腔内写真とエックス線写真を照らし合わせる。

6. 歯科衛生アセスメント, 歯科衛生診断, 歯科衛生計画立案

1) 歯科衛生アセスメント (情報収集)

患者 TO さんは中等度歯周炎で歯周基本治療を行いますが、歯肉の炎症が悪化しつつあることが歯科衛生上の問題の1つであることはすでにわかっています。患者 TO さんに自己紹介をして、歯科衛生士として患者 TO さんのための歯科衛生計画立案に必要な情報を収集します。

 DH: こんにちは。TO さんですね。担当させていただく歯科衛生士の石井です。治療を始める前にいくつか確認したいことがあるので、お話しを聞かせていただいてもよろしいですか？

患者 TO: はい。

 坐骨神経痛と骨粗鬆症にかかられていますね。座ったままの治療になりますが大丈夫ですか？

患者 TO: 1時間くらいなら問題ないけど、長い時間同じ姿勢をしていると痛むのよね。

 1時間くらいなら大丈夫なのですね。お声がけしながら治療しますが、痛みを感じたらおっしゃってくださいね。骨粗鬆症は2年前からですね。お薬を飲まれていますか…

患者 TO: 歳のせいよね。お医者様の言うとおりに、ちゃんと飲んでいるわよ。

 少し歯周病が進んでいますね。骨粗鬆症も影響しているかもしれませんね。

患者 TO: 歯周病って歯ぐきの病気でしょ？ 最近テレビでもよく観るけど私も歯周病になっているの？ 骨粗鬆症とも関係あるの？

 はい。歯周病で歯ぐきが炎症を起こし、歯を支える骨が少し溶けてきています。女性ホルモンの低下が骨粗鬆症の原因の1つですが、それは歯周病の悪化にも関係しています。

患者 TO: ええっ!!! 知らなかったわ。何年前にも同じように血が出て、別の歯医者さんでお世話になっていたけど、遠くて通わなくなってしまったの。

 そうでしたか。そちらでは歯磨き指導を受けたのですか？

患者 TO: ええ。「歯間ブラシも使ったほうがいいですよ」って言われて歯磨きの方法と歯間ブラシの使い方を教えてもらったの。それから歯間ブラシは毎日歯磨きのあとに必ず使っているのよ。優秀でしょ

表 2-2-6 ケア計画 (C-P), 教育計画 (E-P), 観察計画 (O-P) (つづき)

# 3	C-P	なし
	E-P	なし
	O-P	う蝕にならないことの経過観察

4, 5 は # 1, 2 が解決すれば自然と解決するので計画する必要はない。

7. 歯科衛生介入 (実施)

9月1日の初診では、歯科衛生士が解決できる問題への介入を行います (表 2-2-7)。

表 2-2-7 歯科衛生介入 (実施記録)—9月1日 (1回目) の記録

9/1	<u>注意：坐骨神経痛のため、1時間以上の治療はしないように</u>	
	# 1	歯ぐきがしみるような感じの不快感
	S:	1カ月前から右上の前歯に歯間ブラシを入れると出血する。痛みはないがしみることがある。以前に歯間ブラシの指導は受けたが覚えていない。歯間ブラシは歯ぐきに押し当てて動かし、1日2回、ブラッシング後に行う
	O:	3 歯肉腫脹、唇側より出血。擦過傷 4-2 , 43 歯肉発赤・歯肉退縮。PCR=55.7%, 歯頸部にブラーク付着
	A:	主訴の原因は擦過傷である。適切なブラッシング法、観察などができていないため生じた
	P:	E-P: 歯肉の腫れや傷の場所・原因を説明。TOさんは「出血が歯周病と擦過傷のせいなのね」と言った (短期目標達成) (TBI) 歯間ブラシの選択、使用法を指導後、術者磨きで動かし方、当て方を実感させた。傷が治るまでの3日間は、その部位にブラシを当てないように注意
	# 2	歯肉炎症反応亢進状態
	S:	自分が歯周病であること、骨粗鬆症とも関係あることの知識や認識がない 過去に出血があり歯科受診をしていたが、家から遠く通院しなくなった
	O:	PCR=55.7%, 中等度歯周炎, 骨粗鬆症治療薬服薬中, デンタルエックス線写真撮影
	A:	病態や全身疾患についての情報提供が必要。ブラークリテンションファクターの除去とスクーリングの必要性とその効果を説明
	P:	C-P: 下顎スクーリング, 歯面研磨, 洗浄 E-P: 出血部位を鏡で一緒に確認。歯周病の病態・症状と経過 (進行・治療) を説明

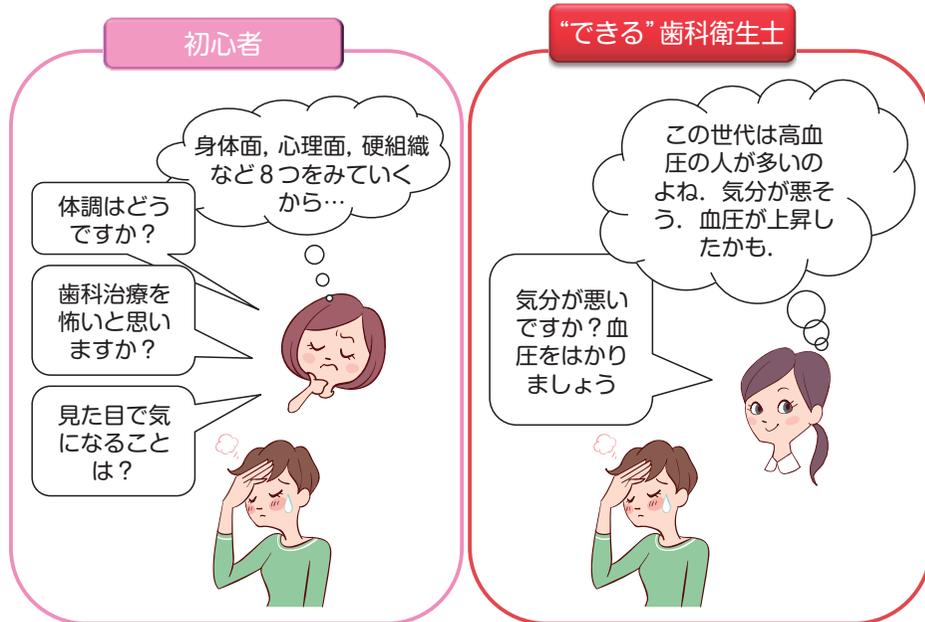


図 5-1 初心者と“できる”歯科衛生士の情報収集の仕方の例

2—問題解決に必要な情報とは何か

判断ができるように情報を収集する

歯科衛生過程における情報収集は、対象者の健康状態を分析し、問題点や強みを明確にするための材料を得る目的で行われます。

人はものを見るとき、知識や経験によってできた枠組みをもって見ていると言われていいます。この枠組みを「スキーマ」といいます。スキーマには、情報の取捨選択をガイドする働き、個々の断片的な情報をつなぎ合わせて意味づけるという働き、わずかな事実の情報の断片から未知のことや未確認のことを推測したり予測する働きがあると言われていいます¹⁾。たとえば、風邪なのか、ほかの疾患なのかを判断するためには、発熱に関するある程度の知識や熱のある人を見た経験をもっていて、それを適切に使えることが必要です。発熱のメカニズム、どのような疾患で発熱するか、随伴症状、なりゆきなどを知らなくてはなりません。歯科衛生士は疾患を診断しませんが、さまざまな判断を行います。たとえば、迅速な対応が必要かどうか、対象が行動変容を起こすためにどう働きかけるかといった判断です。これには、疾患の随伴症状や行動変容に関する知識などをもって判断することが必要です。